

様式第3号

会 議 録

会議名 (付 属 機 関 等 名)		令和元年度 第2回 川西市産業ビジョン推進委員会・ビジョン策定部会	
事務局 (担 当 課)		市民環境部 産業振興課	
開催日時		令和元年10月15日(火)午前10時～12時	
開催場所		川西市役所 7階 大会議室	
出席者	委員	産業ビジョン推進委員 佐々木委員長(部会長)、川口委員、片岡委員、佐々木委員、福本委員、 鈴木委員、木原恵美子委員 ビジョン策定部会員 荒井部会員、時任部会員、山本部会員、佐藤部会員、 木原奈穂子部会員、長谷川部会員	
	事務局	市民環境部石田部長、阪上副部長、 産業振興課千葉課長、大島課長補佐、中野主事	
傍聴の可否予定		<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数 0人
傍聴不可・一部不可の 場合は、その理由			
会議次第		<p>1 あいさつ</p> <p>2 議題 (1) 産業ビジョン(案) について 策定のスケジュール 産業ビジョン第1・2章 産業ビジョン第3～5章</p> <p>3 閉会</p>	
会議結果		別紙 審議経過のとおり	

審 議 経 過

事務局	<p>1 開会</p> <p>おはようございます。定刻になりましたので、ただ今より、令和元年度、全体としましては第2回目の川西市産業ビジョン推進委員会、それとビジョン策定部会の全体会を開催させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日は、望月委員と野平委員からご欠席の連絡をいただいております。ご出席は産業ビジョン推進委員会が6名、ビジョン策定部会が5名とということでいただいております。木原委員からは、後ほどお越しになるとのご連絡をいただいております。当委員会の規定による定足数を満たしていることをご報告いたします。</p> <p>あと2点お伝えいたしますと、本日の会議では傍聴席を設け、公開のもと行ってまいります。また、会議録の作成を正確に行うため、ICレコーダーで録音させていただきます。なお、記録のため写真撮影をすることもございますので、ご了承くださいませようお願いいたします。</p> <p>それでは、資料の確認をさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">< 資料確認 ></p> <p>それでは、議題の進行に移らせていただきます。進行の方は、当ビジョン推進委員会の規定により、佐々木委員長に議長を務めていただくこととなります。それではよろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>2 議題</p> <p>(1) 産業ビジョン(案)について 策定のスケジュール</p> <p>では改めまして、おはようございます。本日は朝早くからご参集いただきまして、誠にありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、次第に沿って進行をさせていただきます。</p> <p>後ほど事務局から説明がございしますが、7月16日に開催した全体会以降、関係事業者へのヒアリングを行い、8月と9月に部会を開催し、産業ビジョンの策定作業を行ってきました。8月と9月の部会では、ビジョンの示すべき方向性や具体的な事業について議論してきたところでございます。日程はかなりタイトでございましたが、部会での議論を経た産業ビジョンの案として示させていただいております。本日は、全体会として開催し、現時点の産業ビジョンについて本会の委員にご説明の上、ご意見をいただくこととして開催させていただきます。忌憚のないご意見を、どうぞよろしくお願いいたします。いただきました意見については、来月26日に開催する全体会に向けて修正等の対応を行ってまいります。</p> <p>本日の会議は12時までを予定しておりますので、円滑な進行にご協力のほどよろし</p>

	<p>くお願いいたします。</p> <p>それでは議事の1番目、産業ビジョン(案)につきまして、事務局から説明の方をよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>< 資料1 策定のスケジュールについて > について説明 ></p>
委員長	<p>ご質問等がなければ、続けて本編の方に移ろうと思います。</p>
	<p>2 議題(1)産業ビジョン(案)について 産業ビジョン第1・2章</p>
事務局	<p>< 「資料2 産業ビジョン(案)第1・2章」について説明 ></p>
委員長	<p>ただ今、ビジョンの前半部分、序章、1章、2章について説明をいただきました。上位計画との関連性、現行ビジョンの総括、そしてまた川西市の産業の現状認識という部分のご説明です。何かご質問、ご意見等はございますか。</p>
委員	<p>人口のところですけど、川西の人口の過去最高が15万7千となっていますが、私の記憶では16万を超しているときがあったように思います。これはどこの資料ですか。</p>
事務局	<p>こちらは国勢調査に基づくデータになっております。住民基本台帳を基にしたものでしたら、確かに16万人は超えております。</p>
委員	<p>この表現でいいのかなと。実際に平成22年、4年、5年は、国勢の調査を基にしなければいけないのか。</p>
事務局	<p>次の10ページの下部に、将来人口の推計を並べており、これも国勢調査を基に推計しているものです。今回、過去の推移も将来の推移もベースとなるのは国勢調査ということで揃えさせていただきました。</p>
委員	<p>そうしたら欄外に、出典が「市市民課(住民基本台帳)」と書いてあるけど、ここはベースが国勢調査だという記述を入れた方がいいんじゃないですか。</p>
事務局	<p>9ページの上を書いてあるのが、国勢調査を基にしたデータとなっております。下に書いてある人口の自然動態については住民基本台帳の移動の変遷についてまとめてありますので、上の表と下の表を合わせて見ると、その出典のデータが異なる状況になっていて、分かりにくい状況になってしまっているというのは、ご指摘いただいたとおりかと思えます。</p>
委員	<p>資料として、二つ三つで揃えるよりも、固めて一つの資料の方が分かりやすいのかなという気がします。</p>
事務局	<p>人口自然動態は住民基本台帳の方でしか出ないので、これについては触れるべきかと考えておりますが、ここの並びを分かりやすいように修正を検討します。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。ご意見いただきましたとおり、基本的には国勢調査で現状と将来推計がされておりますので、ここがベースになってくると思えます。</p> <p>住民基本台帳から算出されている部分については、丁寧に表現の方をよろしくお願い</p>

	<p>いたします。</p> <p>それでは、ほかに何かございますか。</p> <p>序章のところ、「我が国の社会経済情勢」というくだりが入ってしまっていて、その中に、「産業を取り巻く我が国の大きな潮流」という項目があって、ここで取り上げている項目は、非常に旬な、本当に正しく今の産業の大きな流れを変えるターニングポイントになっているようなポイントが載っています。特に二つ目のSDGsとSociety 5.0、働き方改革については、この後の本章の中にコラムという形でそれぞれ1ページずつ説明が出ています。</p> <p>その説明も非常に素晴らしい分かりやすい説明ですが、例えばSDGsは4ページに、Society 5.0は24ページに、それから働き方改革は39ページということで、このビジョンを読みながら目休め的に出てくるような感じになっています。私はこの序章の中に3枚を移したらどうかと思いますがいかがでしょうか。これは何か意図があったのでしょうか。</p>
委員	
事務局	<p>それぞれの項目に関わる部分の近くに挙げさせていただいたという観点であります。工業のところではSociety 5.0、就労のところでは働き方改革について入れさせていただいています。</p>
委員長	<p>提案として、ただこの大きな潮流についてのボリュームが大きくなると、なかなか補完するのがしんどいので、詳しくこの部分を知りたいということであれば、コラムは何ページにあるということの案内をしていただけたらと。</p>
委員	<p>目次にコラムと書いてあるんだけど、さらに序章の中に、詳しくは何ページにというように記載してもらおうとわかりやすいです。</p>
委員長	<p>では今いただきました意見にしたがって、分かりやすい表現の方をよろしく願いいたします。</p>
委員	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>細かいことですが、25ページの(1)のところの「自然災害や鳥獣被害」とありますが、鳥獣被害の鳥はどんな鳥でしょうか。</p>
委員	<p>カラスとかムクドリです。</p> <p>農業の特産品として、いちじくとか桃をやっていますが、桃をカラスが、いちじくはムクドリとカラスにやられます。</p>
委員長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>何回かこういう計画の策定を目の当たりにして、勉強させていただき、意見もいわせていただいてきましたが、この時期にここまできちんとまとめておられることは、非常に大変なことだったろうと思います。お勉強させていただくきっかけになります。ありがとうございます。</p>
委員長	<p>事務局もかなりタイトな時間の中で進めていましたので、非常に勇気づけられるお言葉だと思います。</p>
委員	<p>38ページの就労のところ「人材不足」というところがあって、「職種によって人材が不足している」とあります。どういう職種なのかというのを挙げた方がいいかなと</p>

事務局	<p>いう気がします。それからもう一つ、有効求人倍率について「全国・県下と比較すると低い状況が続いて」いるということも具体的なものが示されればいいのかという気がするので、その点はいかがでしょう。</p> <p>先ほどの有効求人倍率については、36ページで具体的な数字は示させていただいています。文面を短くまとめるというところで、何ポイントという記載はしていないんですけども、分かりやすくするという意味でいうと、そのように書かせていただいた方がいいかと思います。</p> <p>人材不足のところにつきましては、具体的な職種は、建設業や、介護や保育など福祉の関系の業種で不足しているとお聞きしております。そこについても、代表例としましてはそのような業種ですけれども、その時々により不足する業種があるかと思っておりますので、そのあたりの記載の仕方は検討していきたいというふうに思っております。</p>
委員長	<p>なかなかビジョンですので、具体的な分野を詳細に記すというのは難しいところがありますが、可能な範囲で対応いただければと思います。</p>
委員	<p>パブリックコメントには、このまま出ますよね。このタイミングで恐縮ですけど、グラフとかの色がすごくおしゃれたと思うんですけど、ちょっとコントラストが少なく、色覚障害の方が見にくいかなと。あとグラフの中の白抜きとか、その辺とかちょっと文字を大きくされた方がいいと思います。</p>
事務局	<p>ご指摘のとおりだと思います。それまでに間に合わすように、色味とかを見てみようかなと思います。</p>
委員長	<p>棒グラフと折れ線が重なっているところも、全体的に青色の印象がございまして、その辺り最終調整の方をよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>いろんな色が混じっていても見にくくなるので、青というテーマで作成していますが、ただそれで濃い淡いによって見にくいところあります。申し訳ございません。</p>
委員長	<p>これも一長一短ですので、適宜よろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>この中に経済の回復傾向と出ているけれど、どこを指して回復といっているのだろうか。全体のことだったらちょっと問題がある。農業は悪くなる一方で決してよくなってきているわけではないですから、川西市の農業も産業とすれば、これでいいと言われたら、大きな問題が生じると思う。</p>
事務局	<p>GDPという、国の中でどれだけ生産しているかという指標を国が四半期ごとぐらいに出してしまっていて、その報告書の初めの方にまとめてあるんですが、全国の生産については右肩が少し上がってきている、ただ今後どうなるかという予断は許さないというふうなコメントが出ており、そこから抜粋させていただいております。それぞれの産業で、農業での課題、工業の課題があるというのは、それぞれの産業ごとに異なっているというのは把握しております。その辺りはそれぞれの商業、工業、農業のところで触れさせていただき、まとめているところです。それぞれの課題というのは認識した上で、ビジョンをつくらせていただいております。</p>
委員長	<p>全体的には商・工・農で、それぞれ状況を把握しながら現状について述べておりますので、全体的にいいというような形にはしてないと思いますので、了解いただければと</p>

<p>委員 事務局</p>	<p>思います。</p> <p>川西ではどの分野が上向いている分野ですか。</p> <p>市内の産業の中で上向いているところについて、13ページのところで市内総生産に触れているところがあります。これも徐々にですけども、リーマンショックがあっから右肩が上がっていつていることを示しています。</p> <p>その次の14ページに、市内総生産業種別金額の推移ということでまとめさせていただいておりまして、これも字が小さく読みづらくて申し訳ないんですけども、例えば右の方のサービス業については、徐々に金額が伸びている部分に当たります。それ以外のところについては、基本的に横ばい傾向が続いていると読み取れます。</p> <p>この表のうち、農業のところというのが表の一番左の方にあり、総生産で言いますと、非常に規模は小さくなっているという現状にあります。市を支える大事な産業であるということは間違いありませんので、これからも引き続き維持できるような形で進めたいとビジョンにはまとめさせていただいております。</p>
<p>委員長</p>	<p>なかなか現状認識を記述していくのかというのは、部会でも苦慮したところがございます。事務局の提案では、最初は「悪くなっている」というのが全体的にトーンとして出ていました。実際、農業は非常に厳しい状況ですけども、商業、工業の部分で見ると、直近のデータでは伸びているところも見られますので、必ずしも「衰退している、減少している」という議論ではちょっとよくありません。数字にしたがって客観的に書いていただくようにというスタンスにはしております。</p> <p>では、本編の一番大事な第3章以降のお時間が取れない状況を懸念しますので、一旦これで前半部分を終えまして、後半の3、4、5章の方に移ります。また振り返って1、2章等につきましてもお気付きの点がございましたら合わせておっしゃっていただければと思います。</p> <p>それでは、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>議題2(1)産業ビジョン(案)について 産業ビジョン第3～5章</p>
<p>委員長</p>	<p><「資料2 産業ビジョン(案)3・4・5章」について説明></p> <p>大きな基本方針、その中での方向性や想定されている具体的な施策を提示されています。そして評価指標の方も、それほど実現不可能な数字を理想的に挙げるのではなく、現実的な範囲内で、持続というところも含めながら今回は入れさせていただいております。色々な分野からの産業振興の方針を提示されておりますので、ぜひ多方面から、忌憚のないご意見をよろしくお願いたします。</p>
<p>委員</p>	<p>別に意見ということじゃないんですけども、この資料3の2番の中活観光というところが一番分かりやすいのでお聞きしますが、この2-1、2-3の辺りで、皆さんの中で全国的に見て、例えば中心市街地の賑わいで、住宅地と商業地がうまく混在して賑わっているようなうまくやってる具体例はありますか。例えば神戸であるとか、「ここみ</p>

	<p>たいな感じにしたいよな」というようなイメージはありますか。それがあれば「ああ、ここみたいにするにはもうちょっとここをこうすればいいな」みたいに、具体的なものが出てくるんだと思います。僕らで頭に浮かぶのは駅前の再開発で大規模なものができるみたいなどはきれいで賑やかになるけども、いろいろと調査をされている中で「ああ、ここら辺ならそういう川西の状況っぽくて、うまくいっている、ここみたいにしたいな」みたいなものがありますか。それとも全国的に見て、再開発地も駅から離れますし、こういうところでうまくいっているところはないから、川西独自で何か考えていけないといけないという感じになっているのか。</p> <p>この起業とか商業、工業とかいうのは結構難しい問題があるんですけども、このまちの賑わいは、市民にも分かりやすいと思うので、「ここみたいにしたい」というイメージがあるなら、ちょっとお聞かせ願えればと思います。</p>
委員	<p>今のご意見について、私も同感です。私は川西市に本社を持つ企業ですが、西宮北口の駅前の辺りの開発、それから賑わいや持っていく方のすばらしさというのは、類がないぐらいの状態に思います。それがそのままこちらへ持ってくると言ったら難しいこともあるんでしょうけども、それをいかに市がうまくやっけていけるのかというところがあります。今キセラと川西能勢口前との差がありすぎて、どちらも発展しない。逆に言うとキセラが頑張ると駅前が賑わわないような状況になってきています。こちらにも出店をしていますので、その状況は非常に実体感としてあります。その辺りはぜひ考慮しながら進めていただけたらいいなと思います。</p>
事務局	<p>当然その市の規模とか、まちのつくられ方というのが、全然まちによって違います。市街地の活性化といっても、本当に郊外、田舎の方になってくると、駅前の商店街がシャッター通りになってしまっ、それをどうしようかみたいな対応をしているところもあれば、まちとして出来上がっているんじゃないかというような、例えば金沢とか高槻とか、そういったところも同じ計画をつくって対応をしているところなんです。なので、まちの型によって全然その対応は違ってくるとは思います。川西市でしたら、川西能勢口の辺りにまず再開発でまちが整備されました。そこから新たにキセラが開発され、新しくスーパーもできて、商業施設もできてと、賑わいが両方出てきています。似ているかどうかはありますが、高槻はJRと阪急の駅が歩ける距離にあって、その間に百貨店があつてということで、まちとまちがつながってきているようなところもあるので、そういったイメージもあるのですが、川西市の場合この距離感なり、間に住宅地があります。そこがどういうふうな形で商業的に発展し、賑わいを繋げていくかということを目指しているところではあります。そのまちとまちが徐々につながって行って、それぞれここで買物して、こっちで食事をしてというように、行き来ができるような形になればというふうなことを理想に思っているもので、グリーンスローモビリティでその間をゆっくり動けるような交通手段を設け一体的にしていき、あっちとこっちに分けられたまちにならないようなまちづくりできたらと考えています。</p>
委員	<p>理想で言えば、例えばキセラと川西能勢口駅前が、長居公園みたいに通路のように何も公園でつながっていると。今人が集まるとこって案外、何もなくて。そ</p>

	<p>ういう街路であつたら結構休みの日に、大型のショッピングセンターに来る家族連れのような人が、車も置けるから安心ということだと思うんですね。そういうところを歩いたら、例えば能勢口とキセラの距離なんて長くもないわけです。それは無理にしても、いわゆるベビーカーを押していても安心して歩けるようにつながっていて、そこに露店でも出てくれば、だんだんと出店にもつながるか。僕のイメージとしては、例えば阪急梅田駅の昔々のあのホーム跡の通路で、思い切って何もありませんよ。「こういう作り方がいい」みたいなことを思ったんですね。不必要に広い通路みたいなものは結構これからいいんじゃないか、勝手に遊びにくるみたいな。それができないので、だから公園でもいいから。梅田の茶屋町の辺りも道がくねくねして車は通らない、何かそういう場につながっていれば。今のモビリティ走らすということは、乗って移動することで老若男女暇な人たちが、こっち行ったら公園、こっち行ったら駅、その間にいろいろあって喫茶店もあるしマーケットもあるみたいなことで寄ってくるようなことになれば、こちら辺なら何とかできんこともないかなって考えています、以上です。</p>
委員	<p>古い助役さんが川西の構想を立てられていたことを伺ったことがあるんですが、ちょうど阪急電車を下りた、昔の商店街だったところが広がって、市役所通りまで行く道ができていますよね。あの道のイメージでキセラまで通すんだというぐらいの気持ちをお持ちになっていたというふうに聞いています。その時分そういう構想を立てていて、駅を降りて、市役所の前を通って、それからキセラの方まで持っていけないと聞いたことがあるんですけど、それがうまくいくのであれば、役所の前通ってくれるわけですし、賑わっているところも見えるんじゃないかな。これはもう仮のアイデアを申し上げているわけで、これを本当にしっかりした計画ベースに乗せるのは難しいとは思いますが、一つのアイデアとして、昔助役さんがおっしゃられていたなという記憶を申し上げました。</p>
委員長 事務局	<p>はい、ありがとうございます。事務局はいかがですか。</p> <p>おっしゃっていただいた壮大なお話について、なるほどと思って聞かせていただいたのですが、あつちとこつちというまちにならないためにということで、資料の2-1の上のところ、中心市街地案内サイン設置事業とあります。これは何を考えているかという、こつちに行ったらホールがありますよとか、公園がありますよとかいうことを、もっと分かりやすくするような形で、印象に残るようなサイン板みたいなものをつくりたいということを考えているというのがこの事業です。</p> <p>また、その下の段のところ、道路を活用した活性化策と記載していますが、今道路でイベントなりをするときの許可を取らないといけないという手続きが煩雑になっていまして。その許可について、何らか取りやすくできないかということを考えています。それによって、道路で歩行者天国みたいな形じゃないですけども、イベントをしやすくするようなことで考えているところもあります。それで駅前とキセラをつなぐようなイベントに発展したらということで、漠然とした形ですが、今考えており、ここに書かせていただいています。</p>
委員	<p>阪急のモザイクボックスの2階のところの渡り廊下みたいなところがイベントとか</p>

	<p>に使われたりしたら人がすごく通るのに、ピラを撒くにしてもすごくしかられることがあります。そこがもしお祭りとかそういうのをやったら、一番人が集まってくると思います。市民としたら、わざわざ遠いキセラまで歩かないといけないというよりは、近くのところが楽しくて、その次も楽しくてだったら動くけれど、でも楽しいところはぽつんぽつんとすごく遠くて。だから楽しいところが集まっている伊丹やら宝塚に逃げてしまうんですね。川西に集めるためには楽しい場所があって、キセラも新しくできてこれからだと思いますが、今あるものも活用できます。今お話を聞いていたら、いっぱい羅列してくださっているんですけど、これがあるというものを売りにすればいいというのが、全然聞こえてこなかったのでもちょっと残念に思っていました。おっしゃっていただいているアステと阪急の駅前のところ、時々イベントとかで使っているんですけど、そのところをはじめに使っていくべきじゃないかということで考えています。</p>
事務局	<p>おっしゃっていただいたとおりで、そこで何かイベントがあって、昨日キセラの公園でイベントがあって、かなり来客数が多かったようです。あっちもこっちもあって、それにつながるような、そういったふうなイメージで進めていきたいと理想としては思っております。</p>
委員	<p>産業ビジョンだから、将来のそういうあるべき姿とか、その夢みたいなやつが入っておってもええと思うんです。せっかくここまで出来上がってきて、最後にページを足して、今、委員からあった夢があるような話を。</p> <p>それともう一つ、川西市にもやっぱり問題があります。人が集まらない原因には聞いているところは、やっぱり身近な話で水道代がほかと比べてとても高いらしいです。</p> <p>そのようなことは他にもあると思います。農業にしても、個々で言うのではなくて、やっぱり農業は必要な分野だから、とりあえず夢でいいと思うから、現実にはなかなかできるものではないけど、農業と生産者や市民の人でも、そういう夢を持てるような文言をつくってもらって、それは無論、夢は夢で終わらせたらいけないけど、やっぱり明るい川西市に。</p>
委員	<p>夢のある川西を構築していってもらいたいと思いますね。今、委員がいいこと言ってくれて、ぱっと明るい気持ちになっていました。5, 6年前と、あまり変わってない。そのまましてきているだけだからその辺の変化はできない、何か期待できるようなことをしてほしい。石道のところにインターもできて、バラ色のことを書こうと思えばかけるやん。だから夢のあるまちをでよろしい。</p>
委員長	<p>貴重なご意見をありがとうございます。部会の方でも、先ほども申しましたが、かなり控えめで、非常に慎重な言い回しや書き方が多くて、部会の委員の方々から、「いや、これでは夢がないじゃないかと、もうちょっと明るいプラスの表現ができるように」というご意見もいただきました。かなりその辺りは事務局の方で削っていただいております。まだ今のご意見を伺っていますと、委員の方々も求めているらっしゃるということは、イコール市民の方々も求められているということです。もちろんビジョンですので、余り大きなことも書けませんけども、最終段階でより一層ポジティブな方向性なども打ち出せるような記述、そして表現などできればいいんじゃないかと思います。</p>

	<p>特に仕事の創出とくらし、まちの活性化の1番目のところですか、そして2番目のところですね、まちの賑わいと歴史、自然体験による交流の活性化、この二つの柱については、特に今おっしゃられたところが重なってくる部分ですので、最終段階で検討できるのではないかと思います。</p> <p>もう一点、今いただいた意見をまとめますと、産業ビジョンの位置付けというものが、都市計画もあり、そしてまたもう一方で中心市街地活性化基本計画もあります。その大きな計画と非常に具体的な計画の両方に足をまたぐところがあります。そこを産業ビジョンというのは非常に慎重に示すポジションになっているんですけども、今いただいたご意見からしますと、ちょっとそこを踏み込んで書いてもいいような気はいたします。</p> <p>特に中活計画についてビジョンの方では、それほど触れていらっしゃるんで、2番のまちの賑わいと歴史、自然体験による交流の活性化のところ、もう少し中活の話もより具体的に盛り込まれると、今いただいた意見とつながるような、グリーンスローモビリティですとか、都市計画道路、そして自転車通行空間ですとか、非常に関わってくる要素が盛り込まれてますので、ちょっとそこを工夫していただければと思います。</p> <p>それでは、他はいかがでしょう。それぞれの分野を超えていただいても結構ですので、もう自由にご意見の方をいただければと思います。次回はもうほぼ細かい修正しかできない状況になりますのでお願いいたします。</p>
委員	<p>中活観光のところ、空き店舗というところに目を向けているというところがあるので、そういった空き家活用の何かビジョン的なものを載せてもらえたら、本当にそういうところで何か起業されるとか、居場所づくりをするとかいうところに対しては手厚くとか。それこそ今言われたような夢を持てるような、そういう後ろ盾みたいなのがあれば、コミュニティも活性化してくるんじゃないかという気がします。</p>
委員長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>今いただきました空き店舗、空き家対策は、恐らく他市でも盛り込まれているような気がしますので、少し検討いただければと思います。</p>
委員	<p>第5章の産業ビジョンの推進のところ。私は市民会議の方にも関わらせていただいて、その時市民の皆さんに何回もお伝えしたんですけど、川西市の産業を発展させるのは、一にも二にもこれ市民の皆さんの力なんです。何か人ごとで、役所に頼めばとか、こういうまちがいいなって市民の理想は話すんだけど、やっぱり市民の皆さんが努めなきゃいけないことがいっぱいあるというお話をさせていただいたんです。その中で、ビジョンの最後に市民の役割があり、ちょっと抽象的な書き方ではあるんですけど、思い切ってここに、市内で買物をするとか、飲食は市内でするとかが具体的に市民の役割なんだと。</p>
委員	<p>市民としたら、他市から呼んできて川西市で食べてってすごく言いたいけれど、呼びたい人たちに買ってもらえるお店が少ない。何がおいしいよってもちろん勧めます、ここの特産がいいよ言うとももちろん勧めます。どこか出掛けるときには、川西の特産をもちろん持っていきます。それがどんどん減ってきているんです。それが、市民の義務だと言われたら、じゃあ提供してもらえるの、これ持っていけ、これ持っていけって言え</p>

るように。

私も川西市をアピールしたいけれど、昔のものじゃないと駄目、新しいものはあかんという形で、全部はねられるから、川西ってゆっくりしてるよねって。ゆっくりっていう表現はすごく丸くていいんですけど、ひっくり返したら、いつまでたっても変わらないまちやねって言われているようで、すごいやなんですね。新しい風に何で川西は対応しないんですかって。その風というのは、今あそこの校舎を貸してくださいって、きちんと提示されたら「はい」って川西は考えてくれるけれど、川西でさせてもらえないのだろうかという声を聞く耳を持っているかどうかということだと思っんですよ。伊丹にしても西宮にしても、その声を取ってくれるから動くけれど、川西には言いに来てくれているのかが分からないのが、市民としたらすごく不安です。言いに来たら川西は考えてくれるよって、川西は前向いているというのを、市民としたらもっとアピールしてほしいです。でもそれが市民からは見えません、こんな席に出させてもらってる私が見えないということは、無関心な人たちはもっと見えない、気にしないっていうギャップがすごくあるんです。ここに書いて、もっと市民は頑張っってやれっって言われても、市民はできません。だからこそこういうふうに引っ張っっていっってくれるんじゃないんですか、そういう場じゃないんですかって言っているのです。前見て頑張っってください、よろしくお願ひいたします。

委員

市民が、いい店ができるのが先か、市民がまちを愛して大事にして買物するのが先か、これをね。

委員

お気に入りのお店というのは、つくれていないと思っんですよ。

委員

だからそういう店を大事にするまちなんだ、大事にする市民がいるまちなんだというのをアピールする意味でも、市民は市内でお買物しましよ、市内産のものを食べましようとかね、そういうキャッチフレーズを、ここに入れたらどうかなって思ひます。

委員

農業の方ですけどね、今とても安いですから。白菜、大根、あんな立派なものも100円でスーパーで売っってしまっして、それはできるわけがありません。それで安全、安心ということで、ちょっと虫が食べていたら、虫食いやいうことで、それはいくら言ってもしかたないですけど。何とか川西の農業を守っってください、悪くても高くても買っってくださいと講演に行きます。

今のはよく分かる話で、何でも市役所に言うでは、もう時代が古い。自分のことは自分でやらないと、地域のことは地域でやらないといけません。根本的にちょっと考えてほしいですね。コミュニティにいくらお金が行っっていますか。農業はいくらお金をもらっっているか。どこ行っっても言っっていますがコミュニティは14ほどあるけど、七、八千万円ぐらい一か所で行っっているのと違ひますか。我々は一つもいいことがありません。コミュニティで100円の野菜を200円で買ってくれと言っても、誰一人買ってもらえません。もっと安くしてと。それは別にして、使い方がちょっとね、これはここで言う話ではないけど、バランスよく使う必要性がある時期に来っっていると思ひます。

委員

川西市民の方ってすごく高給取りがいらっしやるんすね。もちろん所得の低い方もいるんですけど、川西にはすごく高給取りの方が結構住んでいらっしやる。その人た

	<p>ちが、よそで活動するよりは、この川西の中で活動したいと思わせるようなビジョンを作っていたら、そういう人たちがここで活動したいって思わせたら、本当に収益は回ってくると思うんですよ。</p> <p>でもここよりはよそという形で、実際地元で動いている人たちは、お気に入りを守っていくけれど、ここで実際に回っている人たちはそれほど収入のない人たちですので、少しでも安いところに当然のように動いていきます。大きな格差ができて、川西の店舗がどんどん消えていく。一番困っているのは市民なんですよ。身近にお店がなくなって困るのは市民なんです。近くに買いに行きたいけどないんです。買いたいものが売っているお店がなくなっていつている。それが全部人が集まるところへ逃げていつてしまっている。だから、高給取りがたくさんいるということは、この川西を見させるビジョンをつくるということが、今後の一番大切なことだと思うんです。マイナスのことばかり言うのではなくて、川西の人たちが、この地域が持っているものたちをきちんと把握して、それをどう活用させていくのかっていうことの方が大事かと思うんです。マイナスばかり見ても前に進みません。市民はマイナスを見たら逃げていくばかりです。プラスです、こんないいものあるぞって言ったら、それを見ようと思います。だからそこで「買いなさい」というふうにしつけられるよりも、そこに買いにいきたいと思わせる。</p>
委員	<p>「買いなさい」ではなくて、「買うようにしましょう」ですよ。市内の店や市内の農業を育てるのは市民なんです。市内の商業や商店を大事にして、こういうものがほしいわっていうアピールをして育てていくのが市民なんです。</p>
委員	<p>売っているものがないから買わないという、これで繰り返してくと。その段階は、川西ちょっと過ぎているのではないですか。</p>
委員	<p>そうですかね、僕はもう一回やるべきだと思いますが。</p>
委員	<p>そうですね、遅いということはないと思います。</p>
委員長	<p>非常に白熱した議論で、重要なご指摘を本当にありがとうございます。なかなか今の論点は難しいところもありますが、市民の役割が産業ビジョンの中で最後に明記されるということは重要ですし、ここは今の時代押さえておくべき点かと思います。</p> <p>消費というところを見られるかどうかというところは、残された論点になるうかと思えます。市民の役割の二つ目の黒丸で、「産業振興のためのイベント等に積極的に参加し、まちの賑わいに寄与するよう努める」とあります。これが多分ぎりぎりの表現を今取られているんですけども、そこにあえて「イベントや消費等」と入れるか。消費というとストレートな表現になりますので、イベントや地産地消の地消という言葉で、少しやわらげるか。積極的に参加しましょうという努力規定ぐらいでとどめると、今委員の皆様方からご指摘の点は、十分意が汲めるんじゃないかと思えます。</p>
委員	<p>市民の責務というようなくらいの。</p>
委員	<p>いやいや、責務はちょっと、頑張りましょうっていうぐらいで。</p>
委員	<p>やっぱり意識を高めるといのは非常に重要だと思いますので。</p>
委員長	<p>資料の産業ビジョン(案)の18ページを見ていただきたいんですが、これ部会のと</p>

	<p>きにも注目していたグラフなんですけども、川西市で買物をする人が平成30年度調査の数字で上がって85.8パーセントにまでできております。これは、ポジティブな数字として見て取ることができます。</p> <p>その下も、ほとんど川西市で買物できる、するといったような数字も出ておりますし、19ページでは、年代別で見ると高齢になるにしたがって、市内で買物を完結されるということも多々見られます。私はこのビジョンで、この18ページ、19ページ辺りをもっと目立たせてもいいんじゃないかと。</p>
委員	<p>そうですね、そのとおりですね。</p>
委員長	<p>確かに中心性指数が1を切っていますので、当然梅田行ったり豊中行ったりということで、他市で買物するというのは、これは間違いのないところですけども、その反面、非常に川西市内の商業も一定の支持はされていると。</p> <p>ここもしっかり見た上で、ビジョンでよりそこを伸ばして、市民の方々にももっとここに注目して、市内産業を盛り立てていくという、まあその辺りが、多分この18ページ、19ページからは連動して出てくるんじゃないかと思います。</p> <p>また事務局の方でも、検討の方をお願いいたします。</p> <p>では、時間も大分迫ってまいりましたが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>一つ、今最後にいろんな意見が出てきましたけど、これを全部触ってどうのせいというわけではないですね。</p>
委員長	<p>もちろんです。できれば修正で済ませたいです、はい。</p>
委員	<p>骨格が変わってきますもんね。</p>
委員長	<p>もしこの後気付かれた点ございましたら、1週間から10日位で事務局の方に直接お寄せいただけますと、まだ反映ができる時間的猶予がございます。委員の皆様方は、今日現物を見て「どうですか」というようなやり方になってしまいましたので、お持ち帰りいただき関係各位でもご覧いただいて、ご指摘の点がございましたら遠慮せずに事務局の方をお願いします。</p> <p>先ほどいただいた、コミュニティが大事なんだということは、部会での検討の段階からこの産業ビジョンを作っていくときの、過去からの理念、コンセプトにしております。確かに産業なので、コミュニティのこと考えるというのは、本当はちょっと別の要素もあるんですけども、川西市の産業というのは居住都市としてコミュニティ活動が盛んな中でいろんな産業がそれに関わってくるという意識を部会の中でも強く共有しております。最初の理念のところから、各産業分野のそれぞれの柱に至るまで、コミュニティとの関わり、コミュニティを支えていくというのは、直接的な表現があるところもあれば、ないところもあるんですけども、一応ビジョンとしては、そういう立脚点に立っているというのを、最後に申し添えたいと思います。</p> <p>それでは、いかがでしょうか。特によろしいでしょうか。</p> <p>それでは時間の方もちょうどいい具合になってまいりました。議事の方はこれで終了になります。</p> <p>いろいろ大きな点から細かい点まで、たくさんご意見いただきました。1か月強時間</p>

事務局	<p>ありますので、また事務局で精査していただけると幸いです。よろしくお願いいたします。 す。それではバトンの方をまた事務局の方に戻しますので、進行の方をよろしくお願いいたします。</p> <p>3 閉会</p> <p>会議の進行をありがとうございました。</p> <p>本日いただきましたご意見を踏まえまして、産業ビジョンについて修正を行いまして、次回の会議でご確認いただきたいというふうに考えてございます。</p> <p>次回の会議の開催につきましては、先日からの日程調整によりまして、11月26日の火曜日、同じく午前10時から同じこの場所となっておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>本日は長時間にわたりましてご議論いただきまして、ありがとうございました。</p>
-----	--